

時評 大学教員の現場への貢献 …………… 徳島大学 杉山 茂…… 67

座談会 中国技術の現状と未来（上）…………… 68

日本国際問題研究所 津上俊哉, 知財ランドスケープ 山内 明,  
インフォマインテリジェンス 南川 明,  
産政総合研究機構 風間武彦

脱炭素とエネルギー安全保障確保の潮流を受け、  
取り組みが加速する水素社会の構築…………… 東レ経営研究所 山口智也…… 80

脱炭素化の加速やエネルギー安全保障の確保を図るうえで注目されている水素社会の構築について、背景や概要、全体動向、取り組みの方向性を解説した。

二酸化炭素を原料とした有用尿素誘導体合成  
…………… 東北大学 藪下瑞帆・中川善直・富重圭一…… 86

二酸化炭素とアミンを非還元的に反応させることでさまざまな尿素誘導体を合成することができる。本反応の熱力学的な観点からの特徴に加えて、これまでに開発されてきた触媒反応系について概説した。

二酸化炭素の地中貯留  
— ネットゼロシナリオの中での役割と貯留能力について考える —（下）  
…………… INPEX ソリューションズ 難波隆夫…… 92

下編では、二酸化炭素地中貯留と油ガス採取との違いを整理し、それによって生じるモデリングや貯留資源量評価に際しての留意点を解説した。一般社会との理解共有のためには、評価の前提や振れ幅の明示が大切である。

LNG 船って何？  
— 海上輸送と船員教育の現場から — …………… 海技教育機構海技大学校 多田昇平……103

日常生活ではなかなか知りえない、でも実はけっこう面白くて興味深い LNG 船での海上輸送の現場を船員目線から紹介した。また当校で実施している船員教育の現状と課題も記載した。

工業化触媒シリーズ

(12) 水蒸気改質触媒……………静岡大学 渡部 綾……110

(13) 不均化・トランスアルキル化触媒 ……日揮ユニバーサル 西岡孝浩……112

本誌の内容・企画に関してご意見・ご要望を E-mail (book@sekiryu-gakkai.or.jp) でお寄せください。

**油・ガス田における防食技術の基礎**

..... エネルギー・金属鉱物資源機構 伊原 賢.....115

油・ガス田開発における防食技術である耐食性合金，環境遮断，環境処理（インヒビター），電気防食の基礎について，わが国における例を中心に概説した。

**石油化学プラントで適用される重合禁止剤**

..... 伯東 小枝周平.....121

石油化学プラントで汚れ防止対策の1つとして適用されている重合禁止剤について基礎的な作用機構やその種類，ラボ評価による選定方法に関して解説を行った。

◀ 目次裏統計 ▶	日本の石油製品需給 .....	目次裏
◀ 私事白書 ▶	お気に入りの街散策 .....	石油エネルギー技術センター 藤田早紀..... 98
◀ トピックスニュース ▶	.....	99
◀ My 研究室ライフ ▶	埼玉大学 黒川・萩原研究室 .....	埼玉大学 笠原太一.....102
◀ エネルギー知ってるはず!?! ▶	(109) 揚水発電 .....	108
◀ 讃嘆石油史! ▶	石油タンク火災の実相 .....	沙外白雲.....109
◀ 最近始めたこと ▶	金魚の飼育，ウォーキング .....	120
◀ JPIJS だより ▶	2023 年度 JPIJS 講演会参加報告 .....	京都大学 平岡 拓.....125
石油学会認証引火点標準物質第 23 ロット設定経過 .....		126
石油学会認証引火点標準物質第 24 ロット設定経過 .....		128
石油学会認証引火点標準物質第 25 ロット設定経過 .....		129
学会の窓 .....		130
会告 .....		巻末